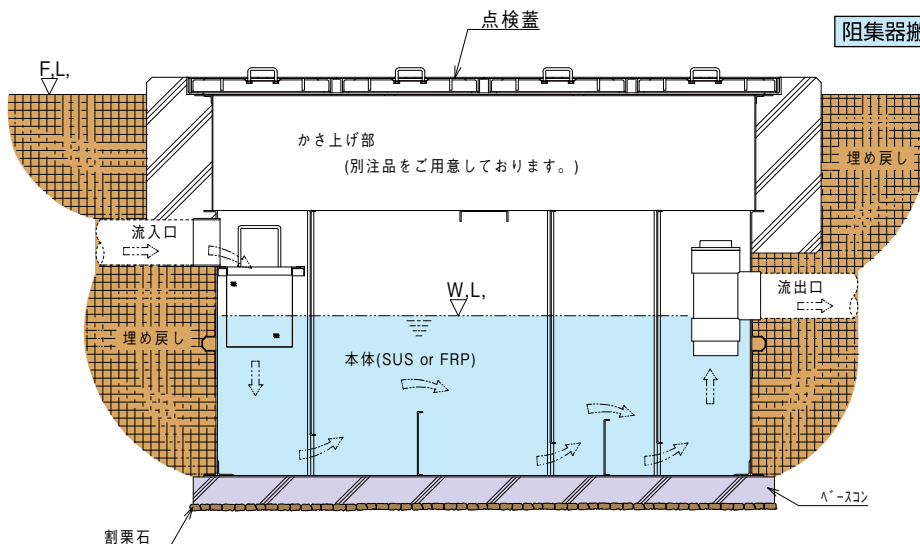


# 安価！ 高性能！ 工期短縮！

## 大食堂・大厨房には 大型グリース阻集器を設置下さい。

標準品としてFRP製5機種、SUS製3機種揃えて  
おります。特注品も御相談ください。

### 大型グリース阻集器 (JP-JIA型・JP-GR型) 標準推奨施工例



- \* 割栗石は JIS A 5003(石材)による硬質のもの又は硬質の割玉石を使用して下さい。
- \* 割栗石は JIS A 5001(道路用碎石)によるC-40程度の再生クラッシュランを使用してもかまいません。
- \* 締め固めは、切込み碎石を目潰し砂利として、ランマー3回突き、振動コンパクター2回締め又は振動ローラー締め程度とする十分な締め固めを推奨します。
- \* 厚みは締め固め施工後で50mm以上を推奨します。
- \* 周辺の地質が軟弱な場合、阻集器本体の周囲をコンクリートで胴巻りする等、土圧を十分考慮して下さい。

### 施工手順

- 本体に合わせて土間掘削  
(必ず矢板施工で安全確保の事)
- 割栗(碎石)・付き固め
- ベースコンクリート打設  
(10cm以上)
- 阻集器据付
- レベル調整・芯出し
- 流入・流出管設置  
(専用の接着剤にて完全に設置の事)
- 埋め戻し・転圧  
(整流板が着脱できなくなる恐れがあるため、槽内に水を溜めながら、若しくは張木をしてから埋め戻しの事)
- かさ上げ部分設置
- 点検蓋用別枠の設置  
(点検蓋が着脱できなくなる恐れがあるため、枠部分のねじれに注意の事)
- \* 土間配筋
- \* 土間コンクリート打設
- 仕上げ
- 完成・検査

大型オイル阻集器も有ります。

### 各大型グリース阻集器の標準阻集グリース量と食数目安

規格	JP-GR-1575 JP-JIA-I-500T-PI	JP-GR-1787H JP-JIA-I-800T-PI	JP-JIA-I-1000T-PI	JP-GR-2010H	JP-GR-2211H	JP-GR-2512H
実容量	500ℓ	800ℓ	1000ℓ	1200ℓ	2000ℓ	3000ℓ
許容流入流量	375ℓ/min	600ℓ/min	750ℓ/min	900ℓ/min	1500ℓ/min	2250ℓ/min
標準阻集グリース量	118kg	189kg	236kg	284kg	473kg	709kg
食数(中華)	800食/日	1280食/日	1600食/日	1930食/日	3210食/日	4820食/日
食数(社員厨房 学校給食)	1285食/日	2050食/日	2570食/日	3085食/日	5140食/日	7710食/日